

広島県におけるタマシギの生息状況

上野吉雄¹⁾*・石井秀雄²⁾・井原 庸³⁾・松本明子³⁾・渡辺健三⁴⁾・岡崎賢二⁴⁾

¹⁾ 認定 NPO 法人西中国山地自然史研究会・²⁾ 広島県立西条農業高等学校・³⁾ 広島県環境保健協会・
⁴⁾ 日本野鳥の会広島県支部

The Record of the Greater Painted snipe *Rostratula benghalensis* in Hiroshima Prefecture

Yoshio UENO, Hideo ISHII, Yoh IHARA, Akiko MASTUMOTO, Kenzo WATANABE and Kenzi OKAZAKI

報告

タマシギ *Rostratula benghalensis* は中国，東南アジア，インド，アフリカ南東部，アフリカ中西部などに分布し，国内では北海道から南西諸島まで全国的に見られるが，主に本州中部以南に留鳥として生息する（守屋 2014）．近年では，水田の乾田化や耕作放棄後の草地の二次遷移により草丈が高くなることなどにより利用可能な生息地が減少し，個体数の減少傾向が報告され，環境省により絶滅危惧Ⅱ類に選定されている．

広島県では土地造成や乾田化等の土地利用の変化で生息地が狭められており，生息環境も悪化し，個体数の減少や個体群の縮小が著しいので絶滅危惧Ⅰ類に選定されている（渡辺 2012）．近隣の島根県では絶滅危惧Ⅱ類に（森 2014），鳥取県では情報不足に（桐原 2012），岡山県では準絶滅危惧に（丸山・山田 2009），山口県では準絶滅危惧に選定されている（原田 2018）．

筆者らはレッドデータブックひろしま改訂のために設置された専門分科会によるレッドリスト選定候補種の現地調査のため，2015 年から県内のタマシギの生息状況について調査してきたのでその結果について報告する．

2015 年から 2018 年にかけての調査で確認された県内におけるタマシギの確認状況について図 1 に，各確認地



図 1 広島県におけるタマシギの確認地点（2015 年～2018 年）

表1 各確認地点でタマシギを最初に確認した日時と状況

地点番号	地点	日時	状況
1	東広島市八本松町	2017年8月20日	オス抱卵, つがい
2	東広島市西条町	2015年7月11日	5か所でメスの鳴き声
3	東広島市高屋町	2015年7月15日	オスと4羽のヒナ
4	東広島市西条町	2018年4月14日	メス1羽
5	竹原市(南部)	2015年5月31日	メスの鳴き声
6	三原市(沼田川下流域)	2015年6月28日	1つがい
7	尾道市(東部)	2018年8月4日	オス1羽
8	福山市(西部)	2015年6月28日	つがいとヒナ3羽
9	福山市(西部)	2015年6月5日	オス抱卵
10	安芸高田市高宮町	2015年5月28日	オス抱卵, 他に2つがい
11	安芸高田市甲田町	2016年6月	メスの鳴き声
12	三次市	2015年7月	メスの鳴き声

点で最初に確認した日時と状況を表1に示す。

今回の調査でタマシギが確認できた地点は、東広島市(八本松・西条・高屋)、竹原市(南部)、三原市(沼田川下流域)、尾道市(東部)、福山市(西部)、安芸高田市(高宮・甲田)、三次市の12か所であった。

2012年までの県内におけるタマシギの生息は、広島市(南区・西区・安佐南区・安芸区)、竹原市、三原市(三原・久井)、尾道市(尾道)、福山市(福山)、東広島市(西条・八本松・黒瀬)、安芸高田市(吉田)などで確認されている(渡辺2012)。

今回の調査から、広島市(南区・西区・安佐南区・安芸区)などの県西部でタマシギが見られなくなったことが明らかになった。1980年代までは広島市東区の牛田や中山で繁殖していたが、現在では中山にはマンションが建設され、牛田の水田は乾田化されてタマシギは見られなくなっている(中林2018)。今回の調査で確認されたタマシギの生息地は12か所であり、いずれも生息環境が悪化している。今後、広島県におけるタマシギの生息状況を注意深く見守るとともに、早急な対策の検討が必要である。

本調査を行うにあたり、タマシギの生息状況についての情報をいただいた日本野鳥の会広島県支部の方々からお礼を申し上げます。

引用文献

- 原田量介(2018)タマシギ. 山口県レッドリスト2018:2. 山口県
- 桐原佳介(2012)タマシギ. レッドデータブックとっとり改訂版—鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物—: 49. 鳥取県生活環境部公園自然課
- 丸山健司・山田信光(2009)タマシギ. 岡山県版レッドデータブック2009—絶滅のおそれのある野生生物—: 69. 岡山県環境文化部自然環境課
- 森 茂晃(2014)タマシギ. 改訂・しまねレッドデータブック2014 動物編—島根県の絶滅のおそれのある野生動物—: 50. 島根県環境生活部自然環境課
- 守屋年史(2014)タマシギ. 日本の絶滅のおそれのある野生生物 鳥類:168-169. 環境省.
- 中林光生(2018)街なかのタマシギ. 237pp. 溪水社
- 渡辺健三(2012)タマシギ. 広島県の絶滅のおそれのある野生生物(第3版)—レッドデータブックひろしま2011—:65. 広島県



A : 生息環境	安芸高田市高宮	2015年5月28日
B : オスとヒナ	東広島市西条町	2015年7月15日
C : オスによる抱卵	東広島市八本松町	2017年8月20日
D : つがい	三原市 (沼田川下流域)	2018年6月11日
E : オス	三原市 (沼田川下流域)	2018年6月11日
F : メスのディスプレイ	三原市 (沼田川下流域)	2018年6月11日